



岩手大学

2018年度

シニアカレッジ

IWATE UNIVERSITY SENIOR COLLEGE 2018



イーハトーヴの学舎

— 陸前高田グローバルキャンパス



陸前高田グローバルキャンパス

奇跡の一本松



アバッセたかた

2018年

9月12日水~18日火

- 主催 国立大学法人 岩手大学
- 共催 盛岡市、陸前高田市、陸前高田グローバルキャンパス
- 企画協力 一般社団法人マルゴト陸前高田、岩手県北自動車株式会社
- 後援 岩手県、公益財団法人岩手県観光協会、
公益財団法人盛岡観光コンベンション協会、
陸前高田市観光物産協会、立教大学陸前高田サテライト

岩手大学 シニアカレッジ2018

岩手大学シニアカレッジは、岩手大学と岩手県内の自治体や各地域の方々が連携して実施する滞在型生涯学習プログラムです。「学びたい」という動機があれば、どなたでも参加できます。年齢制限や入学試験はありません。

大学構内の専用教室での講義やフィールドワークなどを通じて、受講生同士の交流、地元、学生たちとの出会いの場ともなります。豊富に経験を積まれたこの時こそ、学べる、学び直せるという楽しみを存分に味わってみませんか。



岩手大学シニアカレッジの特徴

岩手大学は、皆様の向学心にお応えする滞在型生涯学習事業として、岩手大学シニアカレッジを開催してきました。今年は、皆様方からの熱いご声援のもと2007年の開講から12回目を迎えます。

今回の舞台は、岩手県の沿岸南部に位置する陸前高田市です。陸前高田市は、東日本大震災によって、市街地のほぼ全域が浸水し壊滅的な被害を受けましたが、市・市民が一丸となり復興に向けて歩みを進めています。

その復興に呼応する形で、岩手大学(地元・国立)と立教大学(東京・私立)とが、陸前高田市の協力を得て「陸前高田グローバルキャンパス(愛称:たかたのゆめキャンパス)」を2017年4月に開設しました。

陸前高田グローバルキャンパスでは、「学びを通してつなぐ」、「学びを通してつたえる」、「学びを通してつくる」の3つをコンセプトに、まち(市民)と大学、日本と海外を「つなぐ」、震災からの復興とともに歴史や文化を「つたえる」、まちの未来を「つくる」の活動を行っています。

シニアカレッジ2018では、大学での講義に加え、実際に陸前高田市を訪れ、陸前高田グローバルキャンパスや復興の最前線など多くの魅力に触れていただきたいと思えます。

今回は、特にこれまでとは違った岩手の魅力に触れられ、皆様の向学心をきっと満足していただけるものと確信しております。「イーハトーヴの学舎 岩手大学キャンパス」で皆様をお待ちしております。

お申し込みから受講まで

- 岩手大学シニアカレッジ事務局へご連絡ください。参加申込書をお送りいたします。
- 参加申込書に必要事項をご記入の上、岩手大学シニアカレッジ事務局宛に申込書を郵送かFAX送信してください。
- ※ 先着順に受付します。定員になり次第申し込みを締め切ります。

- 受講料 70,000円(税込・1泊1食込)
- ※ この事業は、国立大学法人岩手大学の収益事業ではありません。
- 受講料に含まれるもの
全13講義受講料、入学式、オリエンテーション、学内施設利用、移動バス料金、学外施設入館料、体験料、卒業式
- ※ 9/16(日)の宿泊費(1泊1食(朝食))が含まれます。
- 受講料に含まれないもの
上記以外の宿泊・滞在費、ご自宅～岩手大学～ご自宅までの交通費



- 特別補償
本学は、シニアカレッジ期間中について、国内旅行傷害保険に加入します。お客様がシニアカレッジ参加中に急激かつ偶発的な外來の事故により、その身体または手荷物上に被った一定の損害について、以下の金額の範囲内において、補償金が保険会社から支払われます。
・死亡後遺障害 9,680万円 ・入院保険金日額 5,000円 ・通院保険金 3,000円 ・携行品損害 10万円(限度額)
- 国内旅行保険への加入について
お客様が事故に遭われた場合、加害者への損害賠償請求や賠償金の回収が大変困難である場合があります。このことから、お客様ご自身で十分な額の国内旅行保険に加入されることをお勧めします。

岩手大学キャンパスのご案内



B 岩手大学情報メディアセンター図書館
二階の専用教室が通常の講義会場となります。



C 岩手大学正門



A 農業教育資料館
旧盛岡高等農林学校時代の本館です。



- 岩手大学へのアクセス**
- バス(盛岡駅前バスターミナル11番のりば)
 - ◎岩手県交通バス 駅上田線
乗車…「松園バスターミナル行き」 下車…「岩手大学前」
 - ◎岩手県交通バス 駅桜台団地線
乗車…「桜台団地行き」 下車…「岩手大学前」
 - タクシー利用 盛岡駅から約2km 約10分
 - 徒歩 盛岡駅から約25分

【持続可能なまちづくりに向けて】

ノーマライゼーションという言葉の知らないまちづくり

年を重ねて身体や認知機能が低下しても、障がいを持つことになったとしても安心して暮らせるまち、男女が共に協力し合い安心して子育てができるまち、困っている人がいたら助けることが当たり前で、いわゆる「ノーマライゼーション」や「バリアフリー」という言葉さえ意識する必要がないまちづくりを目指しています。



外国人観光客の受入強化

震災・復興に関する学びをテーマとして外国人向けに陸前高田市の経験や教訓を題材にした防災・減災プログラムを提供しています。また、今後は観光目的の外国人のニーズに応えるコンテンツを増やしていき、インバウンドを推進していきます。



ご当地グルメ ホタテとワカメの炙りしゃぶしゃぶ御膳

だし汁にくぐらせて色の変化も楽しめる、磯の風味豊かなワカメのしゃぶしゃぶ! ご飯は「たかたのゆめ」、気仙杉を使ったお膳など、地元産にとことんこだわった「おもてなし御膳」です!



スケジュールと 講義内容



スケジュール	8:00	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	18:00	19:00		
1 9/12(水)									受付	入学式	休憩	講義1 「スケールシフト学」考 岩手大学長 岩淵明	オリエンテーション	おでんせパーティー (Restaurant Kenji) ~19:30
2 13(木)		講義2 宮沢賢治童話にみる「標準語」と方言 岩手大学人文社会科学部 准教授 小島聡子	休憩	講義3 一握の砂を示しし人 啄木ソムリエ 山本玲子氏	昼休み	講義4 陸前高田グローバルキャンパスの挑戦 岩手大学人文社会科学部 教授 五味壮平							放課・自由時間	
3 14(金)		講義5 岩手大学で生まれた果樹・花卉の早期開花技術 岩手大学 副学長 吉川信幸	休憩	講義6 災害について楽しみながら学ぶ～クロスロードゲーム 地域防災研究センター 客員教授 越野修三	昼休み	講義7 三陸のサケと日本のサケ～人との関わりと生態・資源～ 岩手大学農学部 助教 塚越英晴							放課・自由時間	
4 15(土)	終日自由行動(岩手県北自動車(株)企画旅行「歴史とフルーツの里・紫波町ぐるっとツアー」任意参加)													
5 16(日)	移動(陸前高田市へ) 途中、今泉地区から市街地を眺望				昼食	講義8 陸前高田から世界を変えていく～元国連職員が伝える3・11～ 陸前高田市長 戸羽太氏	休憩	講義9 「陸前高田から世界を変えていく」～元国連職員が伝える3・11～ 岩手大学 学長特別補佐 村上清	移動(ホテルへ)	チェックイン 休憩	夕食・懇親会	~20:00		
6 17(月祝)	移動(RTGCへ)	講義10 宮沢賢治「しくじり」の軌跡と構造——(共に行く者)をめぐる社会学的探求 立教大学総長室 簡井久美子氏	休憩	講義11 岩手に生きる貝の仲間たち 陸前高田市 高橋一成氏	昼食	移動(盛岡市へ)	講義12 復興最前線ツアー——(一社)マルゴト陸前高田					放課・自由時間		
7 18(火)		講義13 岩手の食の財産を地方創生に生かす 岩手大学 理事・副学長 菅原悦子	休憩	卒業式	移動	どんとはれパーティー (Restaurant Kenji)								

- 講義8～講義12は、全て学外会場となります。
- 9/16(日)は、陸前高田市へと移動し、その日は宿泊となります。その際の宿泊料(朝食込み)は、受講料に含まれています。
- 学外会場への移動バス料金は、受講料に含まれています。

講義 1

「スケールシフト学」考

岩手大学長 岩淵明

70年にわたる岩手大学の歴史の中で、東日本大震災の復興活動は大きな事業です。今回のシニアカレッジのテーマでもある陸前高田グローバルキャンパスはその象徴でもあり、最初の講義にあたり、私が40年にわたる教員生活から考察した「スケールシフト学」をベースに復興活動を整理して解説します。スケールとは簡単に言えばそれぞれの立ち位置であり、それをシフトさせると視点や行動が異なってくることを理解しようとするものです。

講義 2

宮沢賢治童話にみる「標準語」と方言

岩手大学人文社会科学部 准教授 小島聡子

現代の「標準語」や口語体の書き言葉は、近代以後に形成・確立されてきたものなのですが、宮沢賢治の生きた時代はちょうどその確立・普及期にあたります。そのため、宮沢賢治の童話には、現代ではやや違和感のある言葉遣いが見られます。それらの違和感のある言葉遣いは、とすると少し古い時代のものだからと片付けられがちですが、もう少し掘り下げて、標準語と方言の関係という観点も交えて、考察してみたいと思います。

講義 3

一握の砂を示しし人

啄木ソムリエ 山本玲子氏

歌集「一握の砂」の最初のページに「頬につたふ／なみだのこはす／一握の砂を示しし人を忘れず」という歌がありますが「一握の砂を示しし人」とはいったい誰なのか?以前、ふと友人から投げ掛けられた問いでした。謎が深まる中、啄木の日記などを紐解くと、これまで啄木と接点がなかった意外な文学者が浮上します。そこには啄木文学の神髄とも言うべき啄木の思いが…。今回の講義では大胆な推理に基づいて皆さんとともにその謎を解き明かしてゆきます。

講義 4

陸前高田グローバルキャンパスの挑戦

岩手大学人文社会科学部 教授 五味 壮平

岩手大学と立教大学は、2017年4月に陸前高田グローバルキャンパスを創設しました。震災の風化が叫ばれる中、大学生や大学関係者等が今後も同市や三陸地域を来訪し、市民との交流や協働を行いながら学ぶことのできる拠点として、また震災の教訓を国内外に発信していく場として機能することが期待されています。本講義は、グローバルキャンパスが設立された経緯、これまでどのようなことが行われてきたのか、そして将来展望などについてお話しできればと思います。

講義 5

岩手大学で生まれた果樹・花卉の早期開花技術

岩手大学 副学長 吉川 信幸

「桃栗三年、柿八年」の諺にあるように、果樹類は種子が発芽してから数年～十数年間は開花・結実しません。そのため、品種改良には非常に長い期間(数十年)かかります。もし、リンゴが1年以内に開花・結実して種子をつけたら、品種改良にかかる期間を大幅に短縮できます。私たちの研究は、無害な植物ウイルスを使って、種子が発芽してから数ヶ月でリンゴやナシ、ブドウの花を咲かせ、実をならすことを可能にしました。

講義 6

災害について楽しみながら学ぶ～クロスロードゲーム

地域防災研究センター 客員教授 越野修三

災害について楽しみながら学ぶツールとして「クロスロードゲーム」があります。これは、災害対応力向上のためのイメージトレーニングとして行われる図上訓練の1つですが、2つの目的を持っています。1つは、災害時のイメージアップと防災へのモチベーションの向上を図るというものです。もう1つは、ゲームを実施する中で、参加者それぞれの多様な視点や価値観の違いを認識してもらうこと、災害に遭遇したとき、「自分は何をすべきか」についてゲームを通じて考えてみて下さい。

講義 7

三陸のサケと日本のサケ～人との関わりと生態・資源～

岩手大学農学部 助教 塚越 英晴

サケは、川で生まれ、海で成長し、産卵のために自分の生まれた川に戻るという性質(母川回帰)をもちます。この母川回帰性を利用した、ふ化放流事業により、三陸岩手を含む我が国のサケ資源は造成・維持され、我々の食卓に身近な存在となりました。一方で、サケは、川と海を行き来したり、海洋生活期の中で大回遊することから、生態についてまだまだ分からないことが沢山あります。講義では、サケと人との関わりやふ化放流事業についてお話しするとともに、DNAを使った分析からわかりつつある三陸岩手のサケの生態についてお話しします。

講義 8

陸前高田市のこれから～ノーマライゼーションという言葉の知らないまちづくりを目指して～

陸前高田市長 戸羽 太氏

東日本大震災から7年が経過し、本市の復興状況につきましては、市内全ての災害公営住宅が完成し、入居が進むなど住宅再建が進んでおり、また、新たな中心市街地では市立図書館併設の大型商業施設「アパッセたかた」や飲食店の開業も進むなど、少しずつ新しいまちの姿が見えてまいりました。本市では、子どもから高齢者まで、誰もがいきいきと笑顔で過ごせる「ノーマライゼーション」という言葉の知らないまち」の創造に向けて取り組んでおり、次世代を担う子どもたちにつなぐ魅力あるまちづくりを目指します。

講義 9

「陸前高田から世界を変えていく」～元国連職員が伝える3・11～

岩手大学 学長特別補佐 村上 清

陸前高田市で生まれ育ち、外資系金融や国連幹部職員として培った経験をもとに、震災直後から壊滅的被害を被った陸前高田市での救済、復興、発展を、NPOを立ち上げて取り組んでいます。今回の震災で学んだことを世界で起きている様々な災害や途上国の発展につなげている取組を紹介いたします。

講義 10

宮沢賢治・「しくじり」の軌跡と構造——(共に行く者)をめぐる社会学的探求

立教大学総長室 簡井 久美子氏

宮沢賢治の生涯は「しくじり」の連続だった…!?盛岡高等農林学校(現在の岩手大学農学部)を卒業した賢治は3年9ヶ月の間、迷走します。その後、農学校の教師になるものの4年後に突然退職、自ら農民になるといった始めた羅漢地人協会も数年で挫折、碎石工場の技師の仕事も数ヶ月しか続きません。賢治はなぜ「しくじり」を繰り返してしまったのでしょうか。本講座では賢治の「しくじり」を、彼がこだわり続けた(共に行く者)に注目しながら社会学的に読み解いていきます。

講義 11

岩手に生きる貝の仲間たち

陸前高田市 高橋 一成氏

自然豊かな岩手県には、海・山・川それぞれに多様な環境が残っています。そしてその環境に適応して生息している生き物も多種多様です。それら多くの生き物の中から、特に貝の仲間々に焦点を当て、その不思議な生態を通して岩手の豊かな自然の魅力に迫ります。普段食卓に上がるような身近な貝から、大人になってもほんの数ミリの小さな貝、そして今陸前高田市で特産品として売り出し中の「エゾイシカゲガイ」養殖の取り組みについても紹介します。

講義 12

復興最前線ツアー——一般社団法人マルゴト陸前高田

東日本大震災で、中心市街地のほとんどが壊滅してしまいましたが、復興に向けた工事は着実に進んでいます。一本松茶屋をスタートし、震災遺構のひとつである「奇跡の一本松」に向かいます。その後は、復旧工事の巨大防潮堤の現場を訪ね、復興の最前線を体験していただきます。当日は、歩きやすい服装とクツでご参加ください。なお、立ち入り禁止エリアに入りますので、ヘルメットをご着用していただきます。

講義 13

岩手の食の財産を地方創生に生かす

岩手大学 理事・副学長 菅原 悦子

その土地の食材を使い、地元の人々が作った料理を、その場で、生産者や料理をした人の話を聞きながら食べると、私は心からおいしいと感じます。真に豊かで奥深い食は、素朴でしかも身近なところにあり、そのような意味で、岩手はまさしく食の宝庫といえます。ご参加の皆さんに岩手の食の財産を紹介し、地方創生に果たす役割について、一緒に考えたいと思います。

お申し込み・お問い合わせは



国立大学法人 **岩手大学**

岩手大学シニアカレッジ事務局

〒020-8551 岩手県盛岡市上田四丁目3番5号
TEL.019-621-6492、6852 FAX.019-621-6493
E-mail renkei@iwate-u.ac.jp

【募集要項】

- ①募集人員 30名
- ②最少実施人員 25名
- ③開催期間 2018年(平成30年)9月12日(水)～9月18日(火)
- ④開催場所 岩手大学(盛岡市上田三丁目18番8号)
- ⑤参加資格 学習意欲をお持ちの方(年齢制限、入学試験ともありません)
- ⑥受講料 70,000円(消費税込み、1泊1食(朝食)込み)
※この事業は、国立大学法人岩手大学の収益事業ではありません。
- ⑦受講料に含まれるもの
全13講義受講料、入学式、オリエンテーション、学内施設利用、移動バス料金、学外施設入館料、卒業式
※9/16(日)の宿泊費(1泊1食(朝食))が含まれます。
- ⑧受講料に含まれないもの
上記以外の宿泊・滞在費、ご自宅～岩手大学～ご自宅までの交通費
- ⑨お申し込み方法
岩手大学シニアカレッジ事務局へご連絡ください。事務局より参加申込書をお送りします。
その申込書に必要事項をご記入の上、郵送かFAX送信してください。
- ⑩中止
申し込みが最少実施人員に達しない場合は、シニアカレッジを中止することがあります。
中止の決定は、シニアカレッジ開催日の30日前に行い、シニアカレッジ事務局から皆様にご連絡差し上げます。
- ⑪学外講義
沿岸地域で行う学外講義については、岩手県北自動車(株)への業務委託として実施します。

【個人情報のお取り扱いについて】

お客様の個人情報は、国立大学法人岩手大学によるシニアカレッジ関係の各種案内、大学情報、旅行・観光情報やその他の生活関連情報をご提供するために使わせていただきます。それらの目的以外に使用する場合には、事前にお客様に通知して同意をいただきます。また、ご提供いただいた個人情報は慎重に管理し、紛失、漏洩等を防止するために、完全管理を講じています。

【受講のご案内】

- シニアカレッジ申し込み方法
 - シニアカレッジ事務局へ申込書を郵送又はFAX送信してください。
- シニアカレッジ申込上の注意
 - 受講のお申し込み受付は、先着順とさせていただきます。
- お支払い方法は、原則として銀行振り込みとなります。
 - 受講料振込の際の手数料は、お客様の負担となります。
 - 受講料のお支払いは、請求書をお受け取り後、1週間以内にお願しいたします。
 - 受講料は、すべて消費税を含む料金です。
- キャンセル
 - キャンセルの場合は、電話でご連絡ください。シニアカレッジ開始日以降のキャンセルによる受講料の返金はいたしません。
※Eメールでのキャンセルの受付は一切いたしませんのでご注意ください。
 - キャンセルの場合には、規定の取消料及び返金手数料(振込手数料)を差し引いてご返金します。
- シニアカレッジの変更
 - 講師の緊急の都合等による場合、中止・延期・時間変更・時間短縮・別の講師の代替えとなる場合がありますので、予めご了承ください。
- その他
 - 大学キャンパス内では、全面禁煙となっております。
 - 貴重品は必ずお手元におき、盗難・紛失にはご注意ください。